

## <クラス会・同窓会だより>

### 生産機械工学科56年卒業 クラス同窓会の報告

西尾 修

令和2年2月22日(土)、生産機械工学科第2講座(機械工作学)主体にクラス有志6名が新山口(小郡)駅前に集合し1泊2日で旧交を温めました。昭和56年(1981)3月に卒業して約40年、そろそろ現役を卒業する年齢に至ると自然に昔が懐かしくなり旧友に会いたいとの思いが一致して実現しました。

東京から中藤君、福岡から山崎君、下関から山田屋君、宇部から花田君、広島から田中君と西尾。三谷君は中国帰りで自宅待機となってしまう、新型コロナを恨みつつ懇親会は電話参加となりました。

昼ごろ山田屋君と新山口駅で合流後、今は無料の山口宇部道路を経てラーメン「一久」で懐かしい味を堪能し、宇部空港で中藤君を出迎えてから工学部キャンパス散策へ向かったのですが、なんと翌日の入試に備えて既に部外者立ち入り禁止になっていました。泣く泣く周辺道路から車窓見学、各々の下宿を見て回りましたが、ほとんど残っておらず月日

の流れを実感しました。それから山口市の本学へ向かいましたがやはり同じく車窓見学、各々の下宿へ向かったところ中藤君が住んでいた下宿(動物医療センター傍)は奇跡的に残存していて驚愕と歓喜でした。

夕方、新山口駅前の居酒屋に全員集合し、無事再会を喜び合って乾杯と記念撮影、三谷君は名古屋の自宅から電話で参加。お互いに卒業から今までの様子や近況、この先への思いなどを楽しく語り合ううちにあっという間に時間が過ぎて一次会終了。二次会は宿泊するビジネスホテルのラウンジで、研究室時代の卒業記念アルバム(卒論より力を入れたかも)を鑑賞、学生当時は面白半分には研究室の日常を撮影しただけでしたが、40年後の今となつては皆の大切な思い出がぎっしり詰まった宝物になっていました。忘れていた記憶が写真で甦り、一層昔話に花が咲き、学生時代に戻つたようなとても楽しく充実したひと時を過ごすことができました。

翌日は有志で貝汁が懐かしい小野田のドライブイン「みちしお」にも立ち寄りました。昔話の楽しさと、それができるありがたさを実感し、これからも時々集まってアルバムに新たなページを加えていこうと約束し、少しだけ若返つたような気分を胸に家路につきました。

#### 【お願い】

同期の岩浅一也君(卒業後、ダイハツ工業(株)入社)の連絡先が不明です。次回同窓会の案内をしたいと思っていますので消息をご存知の方がおられましたら、常盤工業会事務局(0836-32-7599)へ一報をお願いいたします。

写真左から：山田屋、西尾、中藤、花田、山崎、田中

